

学校教育目標

明日の日本の力が育つ



最上位目標

「自分で考え、うごく」子ども

わが井上にのびゆく われら

いつも胸には進取の気象

よく考えてやりぬく誇

つなぐ

互いを認め合い
友や地域と
共に生きる子ども



もとめる

自ら問いをもち
友と協働して
探究する子ども



やりぬく

目標を大切に
体と心を動かして
挑戦を続ける子ども



地域・自然・仲間とのつながり
による関係の広がりや充実

あいさつキラリ

- クラスでつながる
 - ・クラスの友だちとあいさつ
 - みんなとつながる
 - ・全校縦割り「なかよし班」や姉妹「ほかほか学級」による活動の充実
 - 地域・社会とつながる
 - ・集団登校での地域の方へのあいさつ
 - ・地域や園中高との交流
 - ・生活科や総合的な学習の時間の充実
- ☆地域・社会とのつながりによる持続可能な社会の一員としての自覚育成



個別・協働な学びの充実と
生きる力の育み

わくわく探究

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
 - ・自分で探究、みんなで探究
- 課題解決に向けて、学んだことを生かし追究方法をもとめる
 - ・自分の選んだ方法で追究し、結果や過程で学んだことを自覚できる授業（課題設定・対話・振り返りの充実）
 - ・生活科や総合的な学習の時間の充実
 - ・ICTを活用した学習者主体の授業づくり（Inoue-GIGA スクール）



自信を持ち、元気に明るく
生活するための環境支援

体と心でジャンプ

- 元気に明るく体を動かす
 - ・体力づくりや外遊び
 - ・体力向上旬間、ｽﾎｰﾂ祭り
- 集団の中で「わたし」を感じる
 - ・集団における活動を通して、目標をもとに自己や学級等の取組や挑戦を振り返り、再び取り組む環境づくり
 - ・人権教育・道徳教育の充実
- 食育で心も体も健康に
 - ・栄養教諭（給食センター）との連携



チーム井上

井上地区の子どもに関わるすべてのひと・もの・ことでつながり支えあうチーム井上

＜教育環境づくり＞

- 全ての子どもたちに学びの場のある教育環境を整えます。
- MIM等の活用など、子どもの実態に即したよりよい学習環境を整えます。
- 家庭と情報共有する教育相談の充実を図り、関係機関との連携を強化するとともにチーム支援を行います。
- 心育・人権教育と道徳教育の推進、自己や集団の課題を明確にした挑戦と振り返りのある活動環境づくりを進めます。



＜学力向上プラン＞

- ICTをツールとし、主体的・協働的な質の高い学びの提供をめざすとともに、個別最適な授業づくりに取り組みます。
- 生活科や、総合的な学習の時間における学びをもとに、実生活に生きる学力を育みます（年間指導計画の活用）。
- 多様な問題や活動により「たのしく算数」の充実を図ります。
- 墨坂中学校区での小中連携をさらに進め、中学校区グランドデザインをもとに、学びの質と生活の質の向上を図ります。



＜家庭・地域との連携・協働＞

- 学校運営委員会を中心に、地域作り推進委員会等地域・家庭と積極的につながり、子どもたちを見守り共に育てることができるよう取り組みます。（地域ボランティア募集の推進、協力・活用）
- ICTを活用して最新の情報を発信し、家庭・地域に学校を開きます。（ﾓﾓﾛﾝ発信、ﾎｰﾑﾍﾞｰｼﾞ、tutor等）
- 心の成長と学びの広がりに向け異校種連携を図ります。



＜職員の協働＞

- 定期的に「職員研修」を実施し、対話を通して、教職員として児童理解と指導力向上を図ります。
 - 特別支援コーディネーターを中心に、関係機関とも連携し、子ども一人ひとりの教育的ニーズに「チーム」で寄り添います。
 - 月1回「非違行為防止研修」に取り組み、綱紀保持に努めます。
- ＜各園（保育園・幼稚園等）との協働＞
- 各園と連携し、学びの基盤として非認知能力の育成を継続します。



すべてのベースとなるもの

【経営の理念】対話する学校（聴くことから）

- 一人一人の子どもに関わる全員でみる。
- 児童理解（行動の裏にある背景まで理解を深める）
- 目標やめあてを大切に、子どもの挑戦を応援する（失敗する権利を最大限尊重・教える、伝えることの精査）

学校だより・HP等により学校の取り組みを随時お知らせします。学校評価（11月）によって、今年度の成果と課題を公表します。